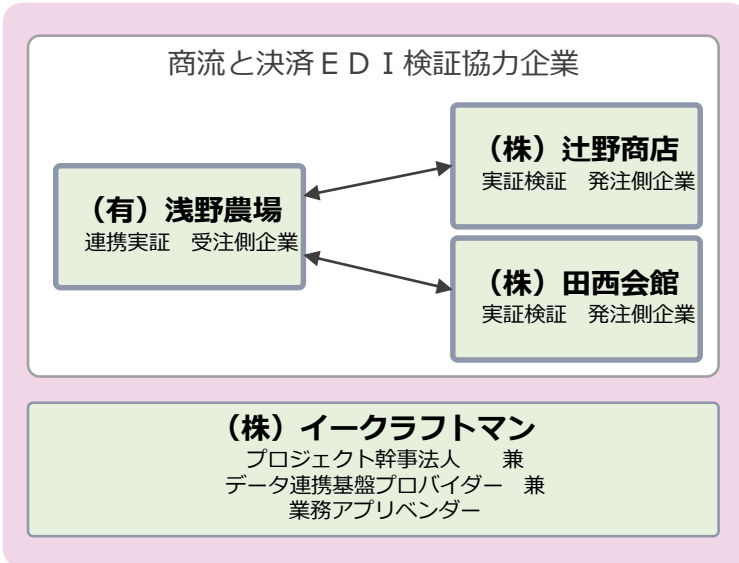


目的

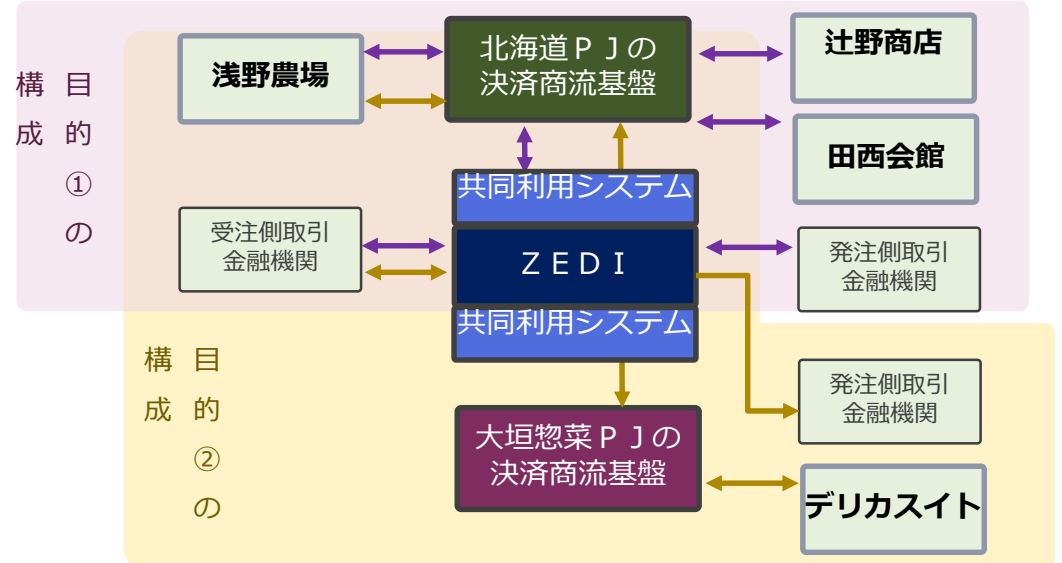
- ①北海道の主要産業である食品産業に焦点を当て、かつ北海道の標準的な中小企業間の商取引の決済・商流データ連携基盤の効果を実証し、デジタル化が全国の中小企業商取引の生産性向上とキャッシュフローの健全化への寄与を検証する。
- ②異なるデータ連携基盤間の商取引を実証し、ローコストで広域型取引による中小企業のビジネスチャンス拡大を検証する。

概要

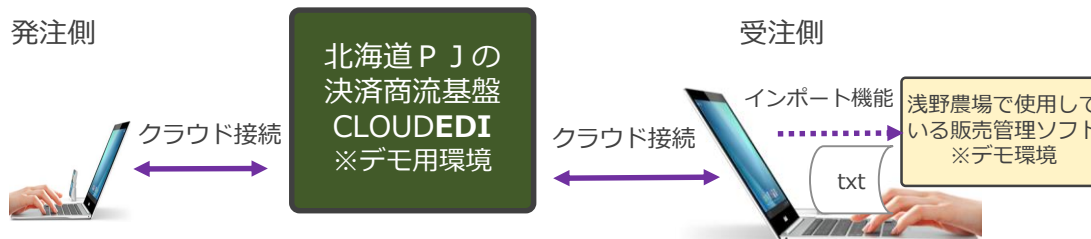
【プロジェクト体制】



【実証検証接続構成図】



【システム構成】



- ・当プロジェクトで使用する決済・商流基盤システムと受注側端末内の販売管理ソフトのデモ環境で発注から消込までの流れを再現します。

【デモの範囲】

- ・商流に関しては、実証検証予定の「受注」から「支払通知」までの処理を実行します。
- ・決済に関しては、処理は実行せず操作画面を御覧頂きます。
- ・消込は、決済商流基盤と販売管理ソフトの両画面でご覧頂きます。
※販売管理ソフトを所有していない企業を想定して決済商流基盤にも消込機能を実装

デモ概要